

福岡みらい病院で

リハビリテーションを受けられた患者様へ

当院リハビリテーション科では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先にお問い合わせください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはありませんのでご安心ください。またご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報保護や、この研究の独創性確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。この研究は当院の倫理審査委員会の審査を経て、院長の許可を受けて実施しています。

研究課題名	回復期高齢運動器疾患患者の身体活動に対するADL評価の関連性 ～分位点回帰分析による検討～
当院の研究責任者（所属）	高橋 真紀（リハビリテーション科） 福田 哲平（リハビリテーション科）
本研究の目的	回復期リハビリテーション病棟において、高齢運動器疾患患者では、身体活動水準の低下を予防することが課題であると考えられております。また、入院高齢患者において日常生活動作と身体活動の関連について、先行研究では結論が一致しておらず、身体活動の多様性が存在することが考えられます。そこで今回、アウトカム指標のばらつきを捉えることができる解析手法である分位点回帰分析を用い、回復期高齢運動器疾患患者の身体活動の実態を整理し、その多様性について検討します。本研究は、個別化された身体活動促進アプローチの開発に資する臨床的知見が得られると考えております。
調査データ該当期間	西暦 2025年 7月 22日～ 西暦 2026年 1月 31日
研究方法	●調査の対象となる患者様 当院の回復期リハビリテーション病棟に入院した65歳以上の高齢運動器疾患患者のうち、データ収集に同意が得られ、オプトアウトに対して参加辞退を表明されなかった患者様 <電子カルテに記載のある診療情報> ① 臨床所見（年齢、性別、主病名、発症からの日数） ② 身体活動指標（加速度計により測定） ③ 日常生活動作能力（Functional Independence Measure）
個人情報の取り扱い	収集したデータは、患者様を直接特定できる個人情報は削除し誰のデータかわからなくした（匿名化という）上で統計的処理を行います。研究成果は学会等で発表を予定しておりますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。使用するデータは、研究責任者のもとリハビリテーション科内で厳重に管理します。保管期間は研究終了後 5年間とし、破棄する際はデータを復元不可能な状態 に処理して破棄します。
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。また、研究参加による謝礼は発生しません。
お問い合わせ先	福岡みらい病院 リハビリテーション科 電話：092-662-3001（代表） 研究責任者：高橋 真紀・福田 哲平